

11. 試合中ダッグアウトに入れる人員は、代表、監督、コーチ(2名以内)及びスコアラーと登録された選手とする。なお代表・スコアラーについてはスポーティな服装とし(ユニフォームは不可)チームの帽子を着用すること。またグラウンド内での指導は、ユニフォーム着用の監督・コーチに限る。
 12. 試合開始 30 分前には球場へ到着し、到着後打順表(メンバー表)3部を本部へ提出すること。
前の試合が早く終了したとき、次の試合開始時刻を早めることがある。
試合開始時刻を過ぎても球場に到着しない、又は選手 9 名、6 人制ジュニアは 6 人揃わない場合は棄権とする。
 13. 代表者、監督はチーム全員の引率その他すべてのことについて、十分な注意を払い事故等のないように努めること。万一事故等が発生した場合、主催者はその責任をもたない。また球場内で起った負傷等について主催者は応急措置を講じるが各チームで処理にかかわる責任をもつこと。なお、熱中症対策として保護者 2 名をベンチに入れることを認める。
 14. 捕手は必ず「マスク」「ヘルメット」「プロテクター」「レガース」「ファールカップ」を使用すること。
 15. 雨天の場合でも球場が使用可能な限り試合を行うので、催行が危ぶまれる場合は、トーナメント表各ブロック記載の担当者に問い合わせをする事。
 16. 出場選手及び応援団も含めて著しく品位を汚し、又審判員を批判する言動があった場合、退場又は没収試合にする場合がある。
 17. 「バット」「プロテクター」「ヘルメット」「レガース」についてはJSBB公認のものを使用すること。
 18. 「打者」「走者」「ベースコーチ」は必ずヘルメットを着用すること。
 19. ダッグアウト(ベンチ)ではメガホン 1 個に限り使用を認める。
 20. 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1 日学童 70 球、ジュニア 60 球とする。(投球数は本部のカウントを採用する。)
- ※ 当協会は、原則、試合前におけるグラウンド内でのノック及び打撃練習を禁止しております。キャッチボール等の練習については、必ず役員・審判員の指示に従ってください。
- ※但し第一試合(8:30 開始)のチームにおいてはバットを使用したノックを認めます。
- ※試合終了後各チーム 2 名のグラウンド整備お願いいたします